

(仮称)野洲市民病院の正式名称募集の結果について

1. 目的

(仮称)野洲市民病院の名称を条例提案するのに当たり、市民に親しまれ信頼される新病院にふさわしい名称を、市民参画の上で検討するため、提案の募集を行った。

2. 募集期間

平成28年9月1日から平成28年10月7日まで(37日間)

3. 周知方法

(ア) 市ホームページ上に募集記事を掲載

(イ) 広報やす9月号に募集記事を掲載

(ウ) 平成28年9月22日に開催した「フォーラム野洲2016 第3回 新しい自治体病院をめざして」の来場者に対し応募用紙を配布

※その他、平成28年8月19日の市議会特別委員会に名称募集の概要を説明。翌日の毎日新聞、中日新聞に名称募集の内容を含む記事が掲載された。

4. 応募方法

(ア) 郵便応募

(イ) ファックス応募

(ウ) 電子メール応募

(エ) 窓口を持参

(オ) 平成28年9月22日に開催した「フォーラム野洲2016 第3回 新しい自治体病院をめざして」の来場者に対し応募用紙を配布、当日に回収。

5. 募集結果

・応募総数 45件

・応募者平均年齢 64.9歳(年齢無記入の提案は除く)

・最年少応募者 22歳

・最年長応募者 87歳

・提案内容 別紙「(仮称)野洲市民病院正式名称候補」のとおり。

(仮称) 野洲市民病院正式名称候補

応募された提案を集計し、提案数の上位3案を候補とします。

※集計の都合上、類似している提案を同様の名称として集計しています。

○野洲市民病院

命名の理由

- ・普通に野洲は市立の意味で、市民を入れました。
- ・全県に広く良い病院と広々PRも。
- ・慣れた名称が良い。
- ・原点にかえり、オーソドックスの名前がわかりやすい。
- ・市名を活用するのが一番でしょう。
- ・野洲市に新病院ができたことを多くの方々にわかっていただけるように。
- ・行きやすい名前。

○野洲市地域医療センター

命名の理由

- ・地域医療の拠点となることを期待して
- ・地域医療の中核を担う病院としての性格を明確にしたもの
- ・最新、最良の医療サービスの提供と市民の福祉・健康づくり体制の充実を行うなど、従来の病院に比して、広義の医療を行うセンターとしての機能を有する病院である。
- ・病院というよりも医療センターという方がなじみやすいと思います。健康長寿の人生が送れるような施設もセンターの中に施設に欲しいです。
- ・かかりつけ医と3次病院の間になる病院なので
- ・地域包括ケアの中心になる病院。

○近江富士病院

命名の理由

- ・野洲市にあって有名な山を参考にすればと思ったからです。
- ・全国的に有名な山で野洲の代名詞である。
- ・野洲の平地の真ん中に中天の三上山は古くから近江富士として親しまれ敬虔な山として敬愛されている。
- ・三上山のふもとに位置する。